



1. 先週の市場動向

<株式>	先々週末 2020/6/5	先週末 2020/6/12	前週比
NYダウ (米国)	27,110.98	25,605.54	▲5.55%
日経平均株価 (日本)	22,863.73	22,305.48	▲2.44%
DAX指数 (ドイツ)	12,847.68	11,949.28	▲6.99%
FTSE100指数 (英国)	6,484.30	6,105.18	▲5.85%
上海総合指数 (中国)	2,930.80	2,919.74	▲0.38%
香港ハンセン指数 (中国)	24,770.41	24,301.38	▲1.89%
ASX指数 (豪州)	5,998.72	5,847.81	▲2.52%
MSCI AC アジア (除く日本)	803.20	793.56	▲1.20%
<リート>	先々週末	先週末	前週比
グローバル	556.90	531.82	▲4.50%
アジア・パシフィック (除く日本)	980.79	954.08	▲2.72%
<債券> (利回り) (%)	先々週末	先週末	前週差
米国10年国債	0.895	0.703	▲0.192
日本10年国債	0.050	0.013	▲0.037
ドイツ10年国債	▲0.277	▲0.439	▲0.162
英国10年国債	0.354	0.208	▲0.146
<為替>	先々週末	先週末	前週比
ドル円	109.59	107.38	▲2.02%
ユーロ円	123.71	120.89	▲2.28%
ユーロドル	1.1292	1.1256	▲0.32%
豪ドル円	76.37	73.72	▲3.47%
<商品>	先々週末	先週末	前週比
商品 (CRB指数)	138.98	134.32	▲3.35%
原油先物価格 (WTI)	39.55	36.26	▲8.32%

【先週の市場の振り返り】

<株式>

主要国の株式市場は、米国や新興国での新型コロナウイルスの感染拡大への懸念や米国で景気回復への警戒感が高まったことなどを背景に大幅に下落しました。米国株式市場は、米連邦公開市場委員会（FOMC）で2022年末までゼロ金利政策が維持されることが示唆され、米連邦準備制度理事会（FRB）のパウエル議長が雇用の回復には時間がかかると発言したことや、新型コロナウイルスの感染第2波への警戒感が高まったことなどからNYダウは5.55%下落しました。日本株式市場は、米FOMCで景気に対する慎重な見方が示され米国株が下落したことや円高進行が嫌気され、日経平均株価は2.44%下落しました。欧州株式市場は、新型コロナウイルスの感染第2波への懸念やFRBによる慎重な経済見通しを受けてDAX指数は6.99%、FTSE100は5.85%下落しました。中国株式市場は、欧米株の大幅下落などを受け、上海総合指数は0.38%、香港ハンセン指数は1.89%下落しました。

<リート>

グローバル・リートは欧米の株式市場の下落などを嫌気して4.50%下落しました。

<債券>

米国の10年国債利回りは、新型コロナウイルス感染拡大やFRBによる慎重な経済見通しを受けて0.192%低下しました。日本、ドイツ、英国の長期金利も低下しました。

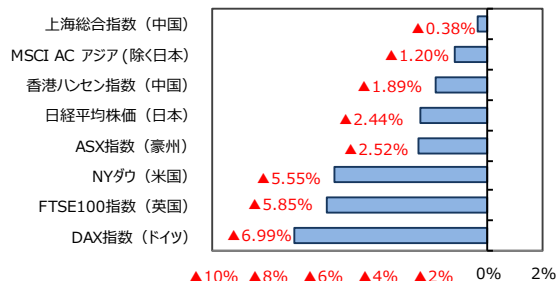
<為替>

円相場は円高方向に動きました。対米ドルでは、米FOMCで2022年末までゼロ金利政策の維持が示唆されたことや新型コロナウイルスの感染拡大への警戒感などを受けて2.02%上昇しました。対ユーロでも2.28%上昇しました。

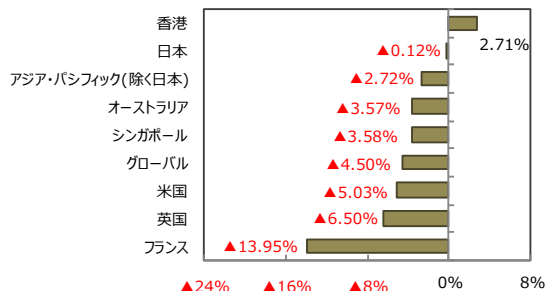
<商品>

原油価格はパウエルFRB議長が景気の先行き不透明感を強調したことなどを受け、8.32%下落しました。

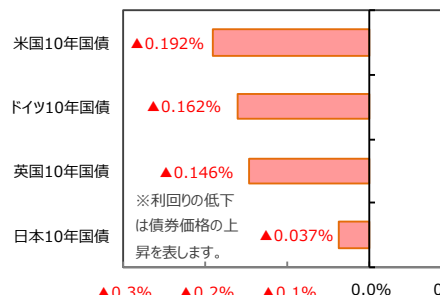
株式 (前週比)



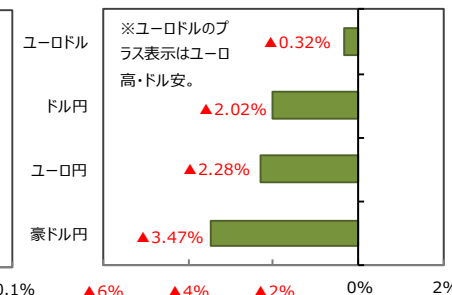
リート (前週比)



10年国債利回り (前週差)



為替 (前週比)



(出所) FactSet, Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成





2. 先週のアジア・オセアニア株式・リート市場

【国・地域別の株価指数（現地通貨ベース）、為替レート】

国・地域	先々週末 2020/6/5	先週末値 2020/6/12	前週比
MSCI AC Asia (除く日本)	803.20	793.56	▲1.20%
香港 (ハンセン指数)	24,770.41	24,301.38	▲1.89%
シンガポール (ST指数)	2,751.50	2,684.63	▲2.43%
台湾 (加権指数)	11,479.40	11,429.94	▲0.43%
韓国 (KOSPI指数)	2,181.87	2,132.30	▲2.27%
タイ (SET指数)	1,435.70	1,382.56	▲3.70%
インドネシア (ジャカルタ総合指数)	4,947.78	4,880.36	▲1.36%
インド (SENSEX指数)	34,287.24	33,780.89	▲1.48%
オーストラリア (S&P/ASX200指数)	5,998.72	5,847.81	▲2.52%
為替レート (対円)			
国・地域	先々週末	先週末値	前週比
香港ドル	14.139	13.856	▲2.01%
シンガポールドル	78.663	77.092	▲2.00%
台湾ドル	3.679	3.620	▲1.60%
韓国ウォン (100ウォン当たり)	9.116	8.920	▲2.15%
タイバーツ	3.478	3.462	▲0.47%
インドネシアルピア (100ルピア当たり)	0.786	0.757	▲3.64%
インドルピー	1.450	1.416	▲2.37%
オーストラリアドル	76.368	73.718	▲3.47%

(注) 為替の変化率がプラスの場合は各国通貨高・円安、マイナス▲の場合は各国通貨安・円高。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

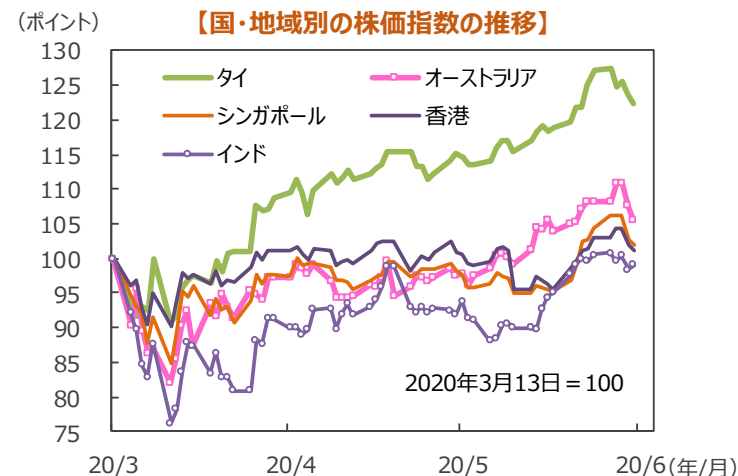
【国・地域別のREIT指数（配当込み、現地通貨ベース）】

国・地域	先々週末 2020/6/5	先週末 2020/6/12	前週比	10年国債 利回り 2020/6/12	配当 利回り 2020/5/29
アジア・パシフィック (除く日本)	980.79	954.08	▲2.72%		5.46%
香港	768.13	788.94	2.71%	0.72%	5.33%
シンガポール	714.29	688.70	▲3.58%	0.93%	4.75%
オーストラリア	766.43	739.08	▲3.57%	0.91%	5.97%
グローバル	556.90	531.82	▲4.50%		5.09%
米国	1,305.56	1,239.84	▲5.03%	0.70%	4.83%
英国	85.66	80.09	▲6.50%	0.21%	3.97%
フランス	401.49	345.50	▲13.95%	▲0.04%	11.96%
日本	428.34	427.83	▲0.12%	0.01%	4.51%

(注) S&P REIT指数の国・地域別指数（配当込み、現地通貨ベース）。

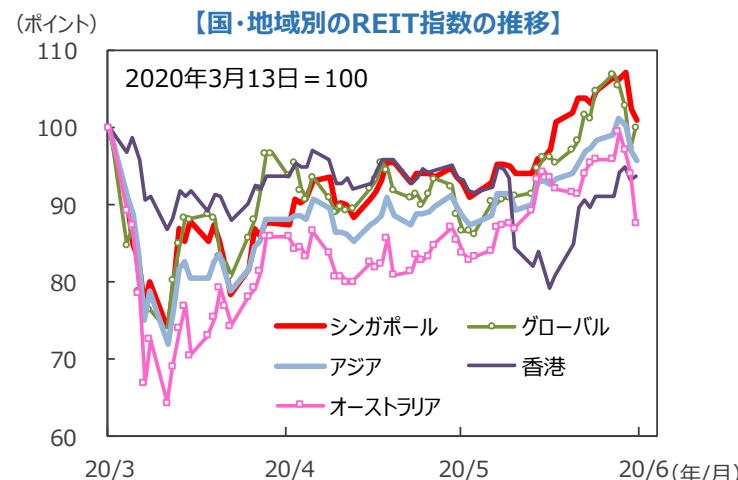
(出所) FactSet、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

【国・地域別の株価指数の推移】



(注) データは2020年3月13日～2020年6月12日。グラフの各国・地域別の株価指数は表と同じ。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

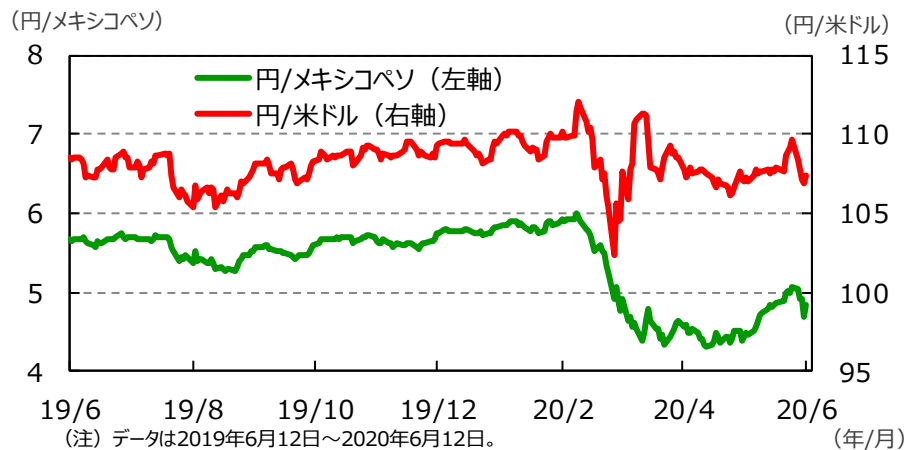
【国・地域別のREIT指数の推移】



(注) データは2020年3月13日～2020年6月12日。S&P REIT指数の国・地域別指数（配当込み、現地通貨ベース）。アジア：アジア・パシフィック（除く日本）。
(出所) FactSet、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成



3. 先週のメキシコペソ市場



(注) データは2019年6月12日～2020年6月12日。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

	2020/6/12	2020/6/5	2020/5/29
円/メキシコペソ	4.83	5.07	4.86
メキシコペソ/米ドル	22.26	21.58	22.18
WTI原油先物	36.26	39.55	35.49
5年債利回り (%)	5.15	5.47	5.37
メキシコ政策金利 (%)	5.50	5.50	5.50

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
円/メキシコペソ	▲ 4.79%	▲ 0.70%	▲ 15.88%
メキシコペソ/米ドル	▲ 3.07%	▲ 0.39%	▲ 14.99%

(注1) 円/メキシコペソと円/米ドルの単位は円、メキシコペソ/米ドルの単位はメキシコペソ。

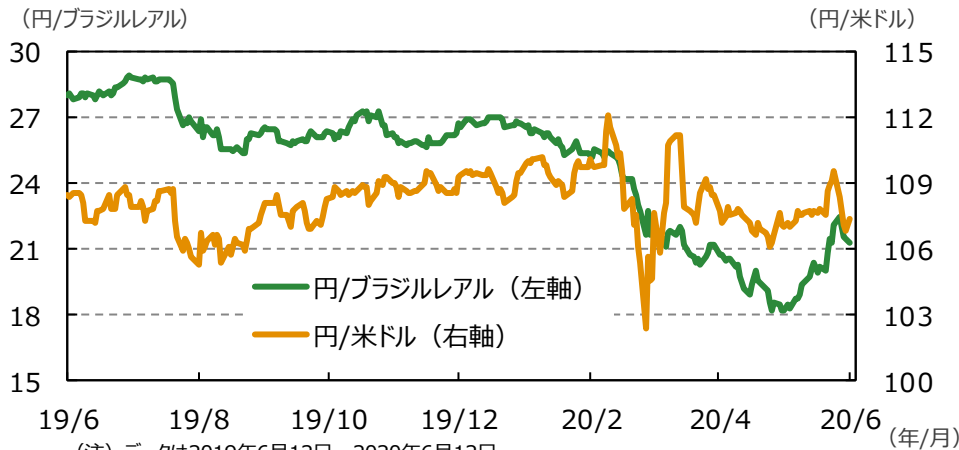
(注2) メキシコペソ/米ドルの騰落率はメキシコペソの対米ドルでの騰落率。

(注3) WTI原油先物価格の単位は米ドル。

(注4) 前週比は2020年6月5日から2020年6月12日まで、前月末比は2020年5月29日から2020年6月12日まで、前年末比は2019年末から2020年6月12日まで。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

4. 先週のブラジルレアル市場



(注) データは2019年6月12日～2020年6月12日。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

	2020/6/12	2020/6/5	2020/5/29
円/ブラジルレアル	21.26	22.09	20.20
ブラジルレアル/米ドル	5.050	4.962	5.336
鉄鉱石	104.25	100.21	92.54
ブラジル政策金利 (%)	3.00	3.00	3.00

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
円/ブラジルレアル	▲ 3.75%	5.25%	▲ 21.21%
ブラジルレアル/米ドル	▲ 1.74%	5.68%	▲ 20.19%
鉄鉱石	4.03%	12.65%	13.90%

(注1) 円/ブラジルレアルと円/米ドルの単位は円、ブラジルレアル/米ドルの単位はブラジルレアル。

(注2) ブラジルレアル/米ドルの騰落率はブラジルレアルの対米ドルでの騰落率。

(注3) 鉄鉱石はシンガポール取引所の鉄鉱石先物価格 (米ドル)。

(注4) 前週比は2020年6月5日から2020年6月12日まで、前月末比は2020年5月29日から2020年6月12日まで、前年末比は2019年末から2020年6月12日まで。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成





5. 今週の主な注目材料

日付	米国	日本	欧州	アジア・オセアニア・その他
6/15 (月)	6月NY連銀製造業景気指数			中国5月鉱工業生産、5月小売売上高、5月固定資産投資☆ 中国5月70都市住宅価格指数
6/16 (火)	5月小売売上高☆ 5月鉱工業生産	日銀金融政策決定会合☆		
6/17 (水)	5月住宅着工件数	5月貿易収支		ブラジル金融政策決定会合
6/18 (木)		5月首都圏マンション発売戸数	イングランド銀行 (BOE) 金融政策決定会合☆	
6/19 (金)		5月全国消費者物価指数 (CPI)		
☆ 今週の注目点	景気動向を占う上で5月小売売上高などが注目されます。	日銀金融政策決定会合での決定やコメントなどが注目されます。	イングランド銀行 (BOE) 金融政策決定会合での決定やコメントなどが注目されます。	中国の景気動向を占う上で中国5月鉱工業生産、5月小売売上高、5月固定資産投資などが注目されます。

※各経済指標・イベントは予定であり、変更されることがあります。

弊社マーケットレポート

検索!!

先週の注目の「マーケット・デイリー」

2020年6月8日 アジア・オセアニアのリート市場は香港を除き反発継続

2020年6月8日 米雇用統計は予想を大幅に上回る改善 (2020年5月)

先週の「マーケット・ウィークリー」

2020年6月8日 先週のマーケットの振り返り (2020/6/1-6/5)

先月の「マーケット・マンスリー」

2020年6月3日 先月のマーケットの振り返り (2020年5月)

先週の注目の「マーケット・キーワード」

2020年6月9日 『街角景気』は最悪期脱し、3月の水準を回復



【重要な注意事項】

【投資信託商品についてのご注意（リスク、費用）】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託の基準価額は、投資信託に組み入れられる有価証券の値動き等（外貨建資産には為替変動もあります。）の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。

運用の結果として投資信託に生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、投資信託は**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。

●投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

◆直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 **上限3.85%（税込）**

・・・換金（解約）手数料 **上限1.10%（税込）**

・・・信託財産留保額 **上限1.75%**

◆投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・信託報酬 **上限年 3.905%（税込）**

◆その他費用・・・監査費用、有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）、および外国における資産の保管等に要する費用等が信託財産から支払われます。また、投資信託によっては成功報酬が定められており当該成功報酬が信託財産から支払われます。投資信託証券を組み入れる場合には、お客さまが間接的に支払う費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用等に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用の状況により変化するため、あらかじめその上限額、計算方法等を具体的には記載できません。

※なお、お客さまにご負担いただく上記費用等の合計額、その上限額および計算方法等は、お客さまの保有期間に応じて異なる等の理由によりあらかじめ具体的に記載することはできません。

【ご注意】上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友DSアセットマネジメントが運用するすべての投資信託における、それぞれの費用の最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面等を必ず事前にご覧ください。

投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等ができないことがありますのでご注意ください。

〔2019年12月30日現在〕

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。